

明石工業高等専門学校	開講年度	令和05年度(2023年度)	授業科目	数学ⅠB-2	
科目基礎情報					
科目番号	5108	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	建築学科	対象学年	1		
開設期	後期	週時間数	2		
教科書/教材	高遠他:「新 基礎数学 改訂版」大日本図書 高遠他:「新 基礎数学 問題集 改訂版」大日本図書				
担当教員	高田 功				
到達目標					
图形と方程式、数列について理解し、関連する問題を解くことができる。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	方程式と图形の関係について理解し、直線と2次曲線に関連する問題を解くことが十分にできる。	方程式と图形の関係について理解し、直線と2次曲線に関連する問題を解くことができる。	方程式と图形の関係について理解し、直線と2次曲線に関連する問題を解くことができない。		
評価項目2	数列の一般項や和を求めることができる。	数列の一般項や和を求めることができる。	数列の一般項や和を求めることができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	图形とその方程式、数列について学び、高専で必要とされる数学の基礎を身につける。				
授業の進め方・方法	シラバスに沿って、動画を使って予習してもらおう。授業中はグループ学習をしてもらい、理解度を確認する。 授業のなかでバイリンガル授業を行うことがある。				
注意点	予習復習をきちんとすること。分からることは放置せず質問すること。問題集などをを利用して自主的に勉強して欲しい。 いずれかの週でCBTを行う。 評価を対象としない欠席条件(割合) 1/3以上の欠課				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用	<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業		
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	復習		
		2週	前期期末試験の解答と夏休みの宿題テストを行う。		
		3週	内分点・外分点を求めることができる。		
		4週	直線の方程式を求めることができる。		
		5週	円の方程式を求めることができる。		
		6週	楕円の方程式を求めることができる。		
		7週	双曲線の方程式を求めることができる。		
		8週	双曲线の方程式を求めることができる。		
後期	4thQ	9週	不等式の表す領域を作図することができます。		
		10週	CBTテストを行い、学習の定着度を確認する。		
		11週	CBTテストを行い、学習の定着度を確認する。		
		12週	CBTテストを行って、数列の一般項を求めることができます。		
		13週	CBTテストを行って、数列の一般項を求めることができます。		
		14週	CBTテストを行って、数列の一般項を求めることができます。		
		15週	CBTテストを行って、数列の一般項を求めることができます。		
		16週	CBTテストを行って、数列の一般項を求めることができます。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	数学	数学	2点間の距離を求めることができます。	3	後2
			内分点の座標を求めることができます。	3	後2
			2つの直線の平行・垂直条件を利用して、直線の方程式を求める	3	後3
			2つの直線の平行・垂直条件を利用して、直線の方程式を求める	3	後4
			簡単な場合について、円の方程式を求める	3	後5,後6
			簡単な場合について、放物線、楕円、双曲線の図形的な性質の違いを区別する	3	後7
			簡単な場合について、不等式の表す領域を求めたり領域を不等式	3	後9,後10
			等差数列・等比数列の一般項やその和を求めることができます。	3	後10,後11,後12
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	総和記号を用いた簡単な数列の和を求めることができます。	3	後2,後3,後4,後5
			他者の意見を聞き合意形成することができます。	3	後6,後7,後9,後10
合意形成のために会話を成立させることができます。					

			グループワーク、ワークショップ等の特定の合意形成の方法を実践できる。	3	後11,後12,後13
--	--	--	------------------------------------	---	-------------

評価割合

	定期試験	理解度確認テスト	復習テスト	課題等の提出物	出席点	合計
総合評価割合	25	20	25	15	15	100
基礎的能力	25	20	25	15	15	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0